～城下町を調べよう～

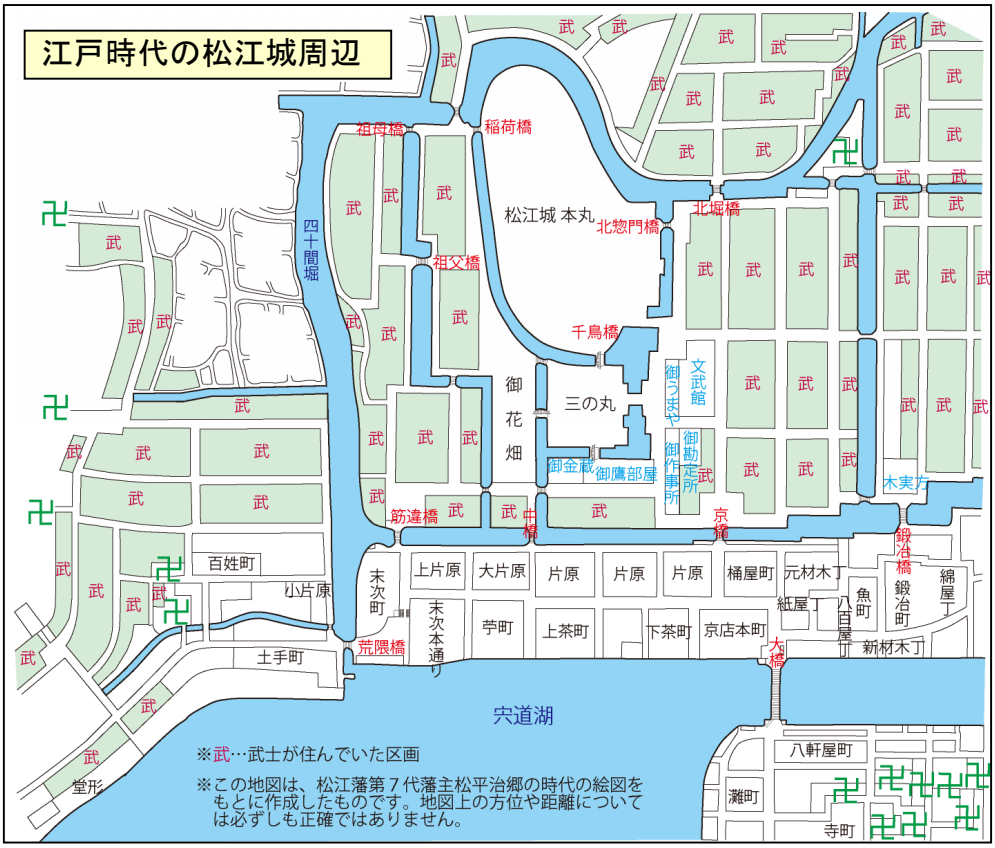
年　組 名前

江戸時代に、出雲国は松江藩として、当初は堀尾氏、次いで京極氏、1638年からは松平氏が治めました。松江には、城下町が整備されていきました。

Challenge

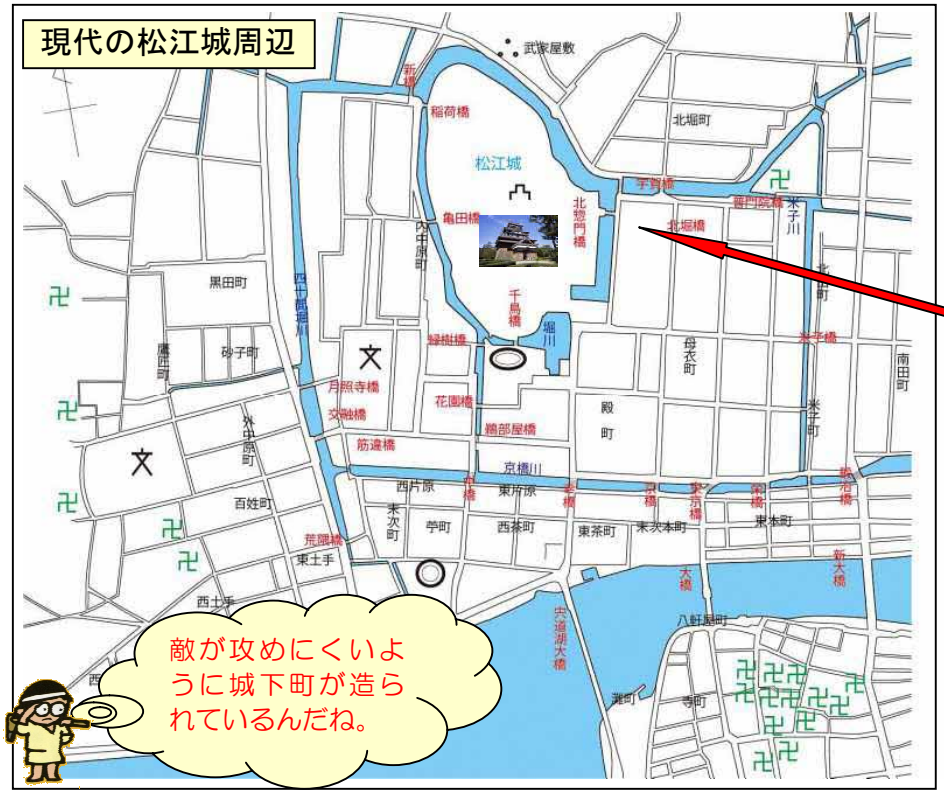
① 下の地図は、江戸時代と現代の、松江城周辺の地図です。２つを比べて気がついたことを書きましょう。

江戸時代の松江城周辺



（江戸時代の視点で）
・堀川の幅が広い。・橋が少ない。・寺が集まっている。
・武士の家が城を取り囲んでいる。・武士の家が多い。
・町人と武士の住む所が分かれている。
・品物と関係する町名がある。・宍道湖の近くに町人の町がある。
・「木実方」「御金蔵」などの施設がある。

現代の松江城周辺




松江城


松江城下町遺跡

江戸時代の家老屋敷の跡から、石の列や、大量の陶磁器や土器、木製品が見つかりました。